

山陽小野田市 GIGAスクール構想関連の情報収集支援

令和5年3月度



株式会社ジェイハウス BRM事業部 〒699-1311 島根県雲南市木次町里方30-2

TEL : 0854-40-0620 FAX : 0854-42-5012 MAIL : csr-info@j-house.co.jp <https://www.j-house.co.jp>

目次

1. **StuDX Style 自治体・学校の取り組み情報のご紹介**
2. **Benesse プログラミング指導案共有サイトのご紹介**
3. **情報セキュリティ・モラル サイトのご紹介**
4. **ロイノート活用法**
5. **AIチャットボット「BingAI」**

1. StuDX Style 自治体・学校の取り組み情報のご紹介

◆“StuDX Styleへの扉”のご紹介

文部科学省が策定した「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画」が今年度で期限を迎えます。しかしGIGAスクール構想の成果や課題の検証を踏まえ、検討するまでの2年間(R5～R6)引き続き本計画を延長することが発表されています。(※1)

今後もICTを持続的・継続的に活用していくことが重要である中で、StuDX Styleより自治体・学校の取り組み情報が掲載されていますのでご紹介します。

参考：(※1) 文部科学省HP 学校におけるICT環境の整備について（教育のICT化に向けた環境整備5か年計画（2018（平成30）～2022年度）
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/1402835.htm

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/special/45.html>

タイトル	URL (※3/14時点)
GIGA StuDX推進チームと連携した研修実施（静岡県焼津市教育委員会）	https://www.mext.go.jp/studxstyle/special/35.html
授業を見ている先生もICT活用でアウトプット（埼玉県教育委員会）	https://www.mext.go.jp/studxstyle/special/40.html
「職員室をクラウド化します」（東京都練馬区立関町北小学校）	https://www.mext.go.jp/studxstyle/special/36.html
自ら学ぶ”生徒を育成する授業づくり（愛知県春日井市立高森台中学校）	coming soon 【中等教育資料関連（令和5年4月号）】

◆Google for EducationでのStuDX Style掲載シーン実現方法のご紹介

「StuDX Style」に掲載されている活用事例についてGoogle for Educationを利用した実現方法が掲載されています。

各項目ごとに操作例が記載されており、「教師による操作」「児童生徒による操作」とそれぞれの立場で書いてあるのですぐにでも活用できるようになっています。

https://services.google.com/fh/files/events/studx_google_for_education_20211126.pdf



出典：StuDX Style(<https://www.mext.go.jp/studxstyle/index.html>)

2. Benesse プログラミング指導案共有サイトのご紹介

◆教科におけるプログラミングの指導案共有サイト『プロアンズ』

プログラミングを取り入れた場合の指導案が掲載されており、どの単元の何時間目にプログラミングを取り入れる方が良いのか学習指導計画も細かく記載されています。各項目の「準備・資料等」にはプログラミングのテンプレートもご用意されていますのでぜひご活用ください。

<https://www.proanz.com/>



学年	教科	タイトル	プログラミング	URL
小学1年生	算数	3つのかずのたし算、ひき算／パズルをつくって、理解を深めよう	scratch	リンク
小学2年生	算数	かけ算の文章問題名人をめざして／単位のいくつ分を理解する	Scratch	リンク
	音楽	ひょうしをかんじて、リズムうちにしたしもう	Scratch	リンク
小学3年生	算数	重さ／単位変換	Scratch	リンク
	算数	あまりのあるわり算／かけ算とわり算のかんけい	Scratch	リンク
小学4年生	算数	平面上や空間内の点の位置の表し方（Scratch）／風船をつかまえよう	Scratch	リンク
	算数	かんたんな割合	scratch	リンク
	算数	いろいろな四角形	proanz	リンク
小学6年生	理科	水よう液の性質／水よう液を区別する方法を考えよう	proanz	リンク

※一部をピックアップしてご紹介しています

3. 情報セキュリティ・モラル サイトのご紹介

◆内閣府 ネットの危険から子供を守るために

春の卒業、入学に伴いスマートフォンを手にする児童生徒も増える時期だと思えます。学校で扱うタブレットはフィルタリング機能により問題や危険性があるサイトを遮断することができますが、個人で持つ端末に関しては家庭の判断に委ねられます。「青少年」「保護者」「事業者」「学校関係者」の4つの関係者に分け、インターネットを安全に安心して利用できる取り組みが掲載されています。ぜひご活用ください。

https://www8.cao.go.jp/youth/kankyou/internet_use/index.html

普及啓発リーフレット(令和5年度1月版)や資料、コンテンツ等ご紹介されています。



出典：内閣府ホームページより (<https://www.cao.go.jp/>)

◆迷惑メール相談センター作成 「迷惑メール対策BOOK 『撃退！迷惑メール』」 資料のご紹介

皆さんは「ゼロトラスト」という言葉を聞いたことがありますか？ “セキュリティ分野の考え方で「最初は決して信頼せずにきちんと確認を行う」とする考え方です” (※1) 昨今、迷惑メールや詐欺メールも巧妙になっており本物と偽物の違いも分かりにくくなっています。今一度メールに対する考え方改め、受信メールに対する姿勢を「ゼロトラスト」へ転換していきましょう！

引用:(※1) [迷惑メール対策BOOK『撃退！迷惑メール』2023年度 第16版 全体版](#)「はじめに」より

https://www.dekyo.or.jp/soudan/contents/info/pamphlet_gm.html

目次	概要	ページ
1.だまされないコツ ゼロトラスト	日頃の備え／フィッシングのしくみ／だましのテクニックとキーワード等	P.1
2.迷惑メール・詐欺メールの手口を知る	9つの例を元にポイントや対象法等	P.9
3 被害に遭わないためのセキュリティ対策	メールの種類に合わせた迷惑メール対策／子どもたちが利用するためのルール等	P.27
4 STOP!ネットトラブル	インターネットの利用や発信する場合の注意点等	P.41

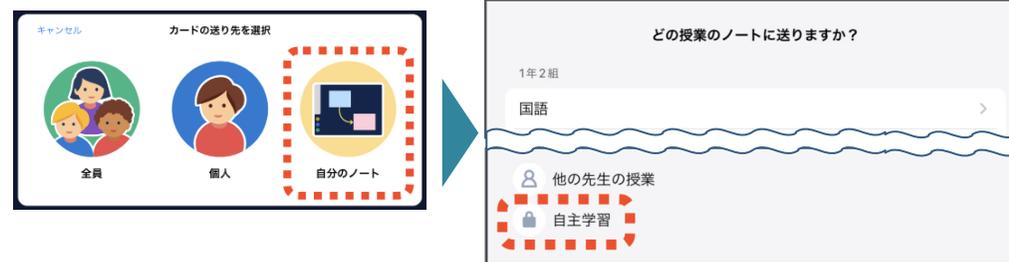
出典：一般財団法人日本データ通信協会（迷惑メール相談センター） (<https://www.dekyo.or.jp/soudan/index.html>)

4. ロイロノート活用法

◆春休み中に出す課題も新年度の授業で回収できる！

児童生徒が各自で受け取った課題カードを「自主学习」のノートに入れ、課題を進めるだけで新年度に提出できます。

<https://scrapbox.io/loilo-teacher-support/%E6%98%A5%E4%BC%91%E3%81%BF%E4%B8%AD%E3%81%AE%E8%AA%B2%E9%A1%8C>



◆新年度の準備はこれだけ！

年度更新後、すでに登録されているクラスに「授業の追加」をしておくだけですぐにご利用できます。

<https://help.loilonote.app/%E6%8E%88%E6%A5%AD%E3%81%AE%E8%BF%BD%E5%8A%A0-6036188c55f486002247568b>



◆年度末・新年度の利用に向けたQ&A集

<https://help.loilonote.app/%E6%96%B0%E5%B9%B4%E5%BA%A6%E3%81%AE%E3%81%94%E5%88%A9%E7%94%A8%E3%81%AB%E5%90%91%E3%81%91%E3%81%A6-61a40ec890146200212eab57>

5. AIチャットボット「BingAI」

◆ BingAIについて

前月に続きAIチャットボットについて取り上げてみましたが、今回はMicrosoftが開発元である「BingAI」についてご紹介します。

BingAIとは・・・Microsoftが検索エンジンである「Bing」にAIチャット機能を統合したものです。
質問への回答をチャット形式でその場で教えてくれるため、検索結果を探す手間が省け、より迅速に情報収集が可能になります。

<BingAIに尋ねたデモ画像> (2023.2.22時点)

桃太郎の簡単なあらすじを教えてください

✓ '桃太郎のあらすじ'を検索しています
✓ 回答を生成しています...

桃太郎は日本の有名なおとぎ話です。桃の実から生まれた男の子が、鬼ヶ島で鬼を退治する物語です¹。桃太郎は、おばあさんからもらったきび団子を犬、猿、キジに分け与えて仲間になりました^{2 3}。鬼ヶ島に着いた桃太郎は、仲間と一緒に鬼と戦って勝ちました^{2 3}。鬼は悪さをしないと誓って、宝物を桃太郎に渡しました^{2 3}。桃太郎は宝物を持って家に帰りました^{2 3}。

このあらすじは一般的なものですが、芥川龍之介の『桃太郎』という小説では、桃太郎が鬼ヶ島で平和に暮らしていた鬼を支配するという違う解釈がされています⁴。

どちらのバージョンに興味がありますか？

詳細情報: 1. ja.wikipedia.org 2. arasujikun.com 3. folktalesjpn.com +2 その他

芥川龍之介の小説を読みたい 昔話の絵本を見せて 他の昔話も教えて

● ChatGPTとの違い

その①

ChatGPTは2021年までのWebデータを元に回答していましたが、BingAIは常にリアルタイムでデータを取り込むことができ、最新の情報にも対応可能

その②

WEB情報を元に文章として回答文を自動生成する仕組みはChatGPTと同じですが、**文章生成に使用したWEB情報が記載**されており、より回答が明確

● 注意点 (2023.3.14時点)

- ・利用には順番待ちリストへの登録が必要
(利用できるになると登録メールへ通知が届く)
- ・対応ブラウザはEdgeのみで、MSアカウントでログインする必要がある
(今後、他ブラウザでも対応予定と発表あり)
- ・一度のセッションで6回、一日最大60回の利用制限が設定
(長大な質問により会話モデルへの悪影響発生への対策)



ChatGPT／BingAIとご紹介してきましたが、AIは利用することで学習していき、また不適切な動作には開発側が制御をかけるなど、日々動作は変化しています。
AIチャットは「正解」を教えてくれるものではなく、**検索の手間を省くためのツール**と考えて利用が必要だと考えます。